



写真・市谷 健「あつ、あつ、こっち、来んなよぉ〜」

お客様係の気持ち

先日、加盟店の組織員さんが集まる会合に出席しました。会には店主さんからお客様係へ、日頃のご苦労への感謝という目的もあって、ほとんどは家庭の主婦の方たちでしたが、心に残る話をいくつも聞かせてもらいました。

ハーティ(お客様係)二十年以上という方も多く、スピーチでは自分のお客様のことがかりでした。「初めて伺った時はまだ幼稚園だった息子さ

んが、大学に合格した時は手を取り合って喜び合いました。」数軒のレンタルから始めましたが、最初のお宅を訪ねた時のドキドキした気持ちは忘れられません。「家族のことで悩みがあっても、お客様と話しているうちに元気になります。今ではかけがえのない友だちです。これまで続けてこられたのは彼女のおかげで、ありがとうの気持ちで一杯です」。ある方は、「ハーティはお世話係ですが、逆にお世話されている気持ちになることもあります」と言っていました。お客様係の仕事は、仕事

読む人の
幸せを
心に願って
作る

喜びの タネまき 新聞 no.515

をこえて得られるものがあります。そう語っておられるようでした。昨今は人と人とのつながりも薄いと言われていますが、いつの時代も心を開いてくれるのは、人への「おもいやり」や「やさしさ」ではないでしょうか。これからも、お客様喜びを自分たちの喜びと感ずることのできるダスキンであり続けたいと思います。

株式会社ダスキン社長

山村輝治

若い日の強い憧れ。やりとげたいが不安や弱気にとらわれる心。子を心配しつつ、見守る母。あの頃はと話ができるまでに、長い時がたった…。



絵と文 中村みつを

イラストレーター、画家。絵と文の作品は自然・旅・人がテーマで、心の和む温かさ。読売新聞夕刊のみなみらんのうのエッセイ「一歩二歩山歩」に挿絵を描き、新聞連載最多記録14年目。日本山岳会会員。著書に「のんびり山に帰る」(山と溪谷社)、「お江戸超低山さんぽ」(書肆侃侃房)、「森のくらし」(リヨン社)など。

「山のアルバム」

初めての携帯電話は父が倒れた時に持った。父の退院後、何年もたった今でも、携帯の音にはっと緊張したりする。当時ほくは好きな山から遠ざかり、病院通いに慣れて、自然と、母と話をする機会が多くなった。

ある日、病院の待合室で山の話になった。明るい気持ちになってほしいと、母が好きな北アルプスの上高地について語るうち、それまで避けてきた岩登りの話にたどり着いてしまった。ずっと母に嘘をついてきたが。

16歳の冬、突然岩登りに目覚めたほくは、いつしか大岩壁の登攀に憧れていた。目標は「魔の山」として知られた谷川岳。その最も困難な岩壁だった。

毎週のように同級生の友達と近郊の岩場で練習し、それだけでは飽き足らず岬を見れば張り付き、しまいには家の



軒下にもぶら下がる始末。本人は大真面目だが、何も知らない父は軒の梁を気にし、母はその奇妙な行動に少し不安げな顔をのぞかせた。

決行の日、朝から見えない重圧感がほくを襲った。岩登りを始めて1ヶ月。こんな調子で大人でも困難な岩壁を登り切れるだろうか。もつと易しいルートにするべきでなかったか。最後まで悩んだのは、どう言ってお出かけるかだった。いくら山のことを知らない母でも、谷川岳で岩登りは危険だと

分かる。結局、ほくは嘘を書いた手紙を置いて出発した…。聞き終えると母はほつと肩で息をして、「心配したよ」とポツリといった。山を知らなくても何か気にかけて、それでもほくを信頼していた。母は「話してくれた良かった」と言ってくれた。後日、ちょっと照れくさそうに母が見せてくれたアルバム。セピア色の写真の中に、高尾山で撮った女学生の姿があった。初めて知った母の山登りだった。

「グルメの味がお手軽に手作りシャーベット2種」

食事の合い間のお口直しや食後のデザートなどの本格的な味をお家でも。今回はレモンをそのまま器にしたスキリ、さわやかなレモンシャーベットとまろやかな甘さのヨーグルトシャーベットの2種類を作ります。



お料理研究家 こいけりえ

おやつ時間 簡単、美味しい楽ラクレシピ



◎作り方(2種類とも2人分)
●レモンシャーベット
大きめのレモン2個はよく洗って上部3分の1くらいのところを水平に切る。下部も座りがよくなるように少しだけ水平に切る。切りすぎると果肉が出るので気をつけること。
皮と果肉の間に小さめのナイフでぐるりと円く切り込みを入れ、スプーンで果肉をきれいに取り出す。レモンの皮は器として使用するののできれいに整え、フタの部分と共にラップに包んで冷凍庫でしっかりと凍らせておく。器まで凍らせておくのがちょっとしたポイント。
果肉は薄皮とタネをきれいに取り除き、フォークを使って細かくほぐし、果汁と一緒にバットまたは底の平らなボウルに入れる。凍らせるため、使用するバットやボウルはステンレスなど、金属製のものを使うと手早く便利です。
鍋に水60mlとグラニュー糖80gを入れ、火にかけて沸騰させる。グラニュー糖が溶けたら火からおろして粗熱を取る。果肉液に加え、ハチミツ大さじ1を入れ



て混ぜ合わせる。果肉液の入ったバットにラップをして、冷凍庫に入れ2時間経過し周りが固まってきたところで全体をかき混ぜ、再び冷凍庫へ。30分後にまた混ぜ合わせる。これを2〜3回繰り返す。最後に1時間くらい冷やして完全に固める。凍らせたレモンの器に出来上がったシャーベットをスプーンでぎゅーっと入れたらラップをして冷凍庫で冷やして完成。
●ヨーグルトシャーベット
プレーンヨーグルト200g、練乳大さじ2、メープルシロップ大さじ1をバットまたは、ボウルに入れてよくかき混ぜる。ラップをして冷凍庫へ。今度は30分一度取り出し、周りが固まったらよく混ぜ合わせ、再び冷凍庫へ入れる。30分ごとにこの作業を2〜3回繰り返したら完成。
冷凍庫でカチカチに固まりすぎたら、しばらく室温に戻しておく。お気に入りの器に入れてミントで飾れば出来上がり。



みんもらびー!



「えいえい、おー!」
香川県三豊市 田尾由美子



「十八番歌います!」
愛媛県内子町 大本悦子



「うれし、はずかし、妹なの」
鳥取県境港市 松本町子

家族や友だちにしか撮れないステキな笑顔、みんなに見てもらいたいわたし好みの1枚。もちろんかわいいペットも撮れたら送ってください。お待ちしております! (詳細は7ページ)

全長44m、幅1.8m、高低差12m。
渡るのにはちょっとしただけ勇氣がいる。
植物の命をもらったユニークな町おこしのお話です。



自然と一緒に
ゆらゆらどきどき

天然の シラクチカズラの ツルで造る



左が飯田さん、右が森田さん。かずら橋は、12月中ごろ～3月いっぱいまで冬季閉鎖。

かずら橋のツルはがっしりと巻かれている。板の間から下が見える。踏み出すと体重で橋がしなり、次の一歩で揺れが伝わっていく。頑丈でいて、しなやかな橋だ。

福井県池田町の足羽川にかずら橋を造ったのは平成元年、徳島県の祖谷(いづや)にならったことだった。市町村合併前だったので、全国にある6つの池田町が集まって、「池田サミット」を開催。徳島県の池田町も参加していた。

「町おこしをどうしたものか、と相談したのかな。その町長さんも亡くなってしまつて。この頃はパワースポットとかで若いカップルが多いんです。しっかり巻きついて離れないように、つて。ははは」橋を管理する(財)池田屋の森田五保利(いほり)さんが話してくれた。もともと、溪谷には2つの集落をむすぶためのつり橋があった。そこへ祖谷の職人たちがやってきて、新しくかずら橋をかけるのを指導してくれたのだ。

かずら橋に巻きつけられたツルはシラクチカズラ、別名サルナシ。山へ分け入って採る天然のカズラだ。太いツルをたわめて巻きつけるのは難しく、熟練の技が必要だ。橋の基礎は両岸にたつ4本の丸太の柱。手を回してもあまる大きさだ。橋板は木材だが基材には安全のためワイヤーをいれている。

「けっこう、お客さん、わざと揺らしたりしてますよ」「ちいさな子だと渡りきれずに、泣き出したりして戻る子もいますけどね」40人くらいは乗つても平気だそうだ。カズラのツルは3年ごと、ワイヤーや丸太の柱などの基礎は10年ごとに架け替えをしていて、費用は町の予算でまかなわれている。

る古くからの土地だ。

「町や集落は変わり、人は去つても、昔からの橋は、かずら橋に生まれ変わつて残ったんですよね」と飯田さんと森田さんは悠々としている。冬は2〜3cmの積雪。春になり雪どけ水がとうとうと流れる4月以降、もうすぐかずら橋はまた渡れるようになる。



ツルは太いもので直径3cm、使われる全長は8kmをこえる。

福井県池田町 かずら橋

池

田町は林業と農業の町。信号機は2つ、コンビニはない。50年程前、人口は8000人くらいだったが、今は3200人弱。小学校は1校だけだ。

「川遊びの楽しさを子どもたちにも知ってもらいたい。僕もちいさな頃に遊んでたんです」と話す池田町役場の飯

田雅樹さんは、川下りのアドベンチャーボートを企画している。

足羽川の源流は冠山(かむりやま)から流れる。山の向こうは岐阜県。かずら橋の上流に集落はない。スギやブナの大木が美しく、昔は美濃からの街道沿いだった。北条時頼ゆかりの鎌倉時代の田楽能(でんがくのうた)が残



映画試写会

佐賀県白石町 森道子

「お母さん！うちは映画とか当たたらんば行かれんとよね？」と小学4年生の三男。たしかに最近応募してないので、アニメ映画の試写会にいきさつを書いて応募。親子50組の招待で諦め半分でしたが、三男の思いが通じたのか見事当選！友達に自慢しないよう前日まで秘密に。早朝の上映に間に合い、ポップコーンとジュースを手にご機嫌の三男の横で、ほっとして眠気に襲われる母。その夜は、これまたチケットを当てた佐賀の話題作『ソフトボーイ』を長男と次男と見て大爆笑。皆さん！うらやましいでしょ!? 何事もやってみらんと分かれん。応募もしてみらんと当たらん!!

——今年も当たり年になれ！



先生

兵庫県伊丹市 勝山直人

私が国民学校4年生だった頃。昭和19年の春。新任の石川先生に頼い事を書かされた。「成績表に優を1つ下さい」授業の時に、私の願い事が紹介されると、クラスは笑いのうずみ包まれた。真っ赤になって下を向いたので、私だとみんなにバレてしまった。次の国語の時間、先生に指名されて1ページを大きな声で朗読した。なんか嬉しかった。「母ちゃん、今日、本を読んだの聞こえたかい」家にかけてこむと、少し間があつて「ああ、聞こえたよ」ノリが良い面白い母だった。その学期末、通知表をそつと開くと、初めての優が1つ輝いていた。国語だった。早く母に見せたくて、ランドセルをかたかた鳴らして走って帰ると、母は黙って抱きしめてくれた。8月。集合写真の真ん中に座った先生は、その翌日に出征された。あれから50年。同窓会で還暦の仲間と共に先生と再会することが出来た。深いしわが刻まれた手を何度も握り合つた。先生のおかげで書くことが好きになつたんですね。



コースター

兵庫県姫路市 浜本礼子

「れこちゃん、コースター作るよ！」先日、ばあちゃんの私の家に、小学6年の孫娘が来た。ダンボールにタコ糸を何本も通した簡単な「ハタ織り機」に毛糸をくぐらせ、上手におじいちゃんのお酌用と私のコースターを織ってくれた。おじいちゃんは水色、私は大好きなオレンジ色。さっそく同じように織り機を作り、織っていると、ゆるくなったり、きつくなったりと、簡単そうでなかなか難しい。孫娘には、妹と弟もいて、2人ともお姉ちゃんに教わって作っているそうだ。孫にはいつも色々教わって、すごいなあと感じては、元気をもらっています。私も思いついたことはアドバイスしたりして、本当に楽しい一時。春からは中学生になって、勉強も忙しい孫娘ですが、活発に色々私を楽しませてくれそう。ありがとう！

——れこちゃんと呼ばれると元気が出るの。



一周年に

長野県小諸市 小林朋子

4月の声を聞く頃になって雪が降り、3日たつても庭の日陰には白いものが残っている。テレビでは東日本の被災地が写し出され、荒野と化した街に雪が積もり、その中を2、3人の人影が何かを探しているように歩いていた。何度見ても自然に涙が滲んでくる光景である。そんなとき、いつも配達をしてくれる物腰の優しい方が来てくれた。涙を手の甲で拭いながら玄関に出て行った私は思わず、「雪まで降らなければいいのにね」と言ってしまった。そんな状況を知らない彼女は、「今日はいいお天気ですね」と太陽を仰いで言った。私の言葉にきつとびつくりなさつただろう…。あれからもうすぐ1年がたつ。こんなに大きな不幸は二度と起きてほしくない。でも忘れてはならないと改めて思います。折りこどもがあった1年でした。



迷子

愛知県豊橋市 沢口みどり

会社の昼食時に後輩が、「この間、うちの子がスーパーで迷子になつた」と話し出しました。驚いて、「それで、どうなったの?」「館内放送が流れたから迎えに行つたんだけど、本人はケロッとしていたの」「すみませ〜んと我が子を受け取り、帰りながら、「何聞かれたの?」「名前!」「何て答えたかお母さんに教えて?」「ぼくの名前は、すぎきです。3歳です。命の恩人感謝、永遠に!と言つたんだよ」とたんに、みんな大爆笑。子どもって面白くて賢いですね。言われたスーパーの店員さんもビックリ!



誕生日

石川県能美市 上田芳子

春分の日私の63歳の誕生日。ちらし寿司を作り、夫と共に普段と変わらぬ夕食をとる。誕生日には夫から毎年花束をもらう12歳上の姉。また、週末連泊する息子一家のお嫁さんから毎年違ったプレゼントをもらう5歳上の姉。仕方ないながら羨ましいなあと思つていた。翌日、外出先から帰宅して玄関を開けると、「お誕生日おめでとう!」のカードつき花かご。すぐ長男に電話をすると「一日遅れてゴメン」。「びつくりしたあ。あんなに大きくなってもいいの!」と言いつつ、お礼もハイテンション!バラ、ガーベラなどなどのピンクの花々の良い香りを楽しみながら、スケッチブックに描いた。プレゼントつてこんなにも嬉しいものなのね。わかる、わかる。春分の日つてのがまた華やかです。

「今日はあったかすぎるよね」



長野県上田市 藤田玲子

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先 〒163-0223 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号) ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室 電話 03(5909)6703 e-mail:koho4@mail.duskin.co.jp

お知らせ 書籍「ほほえみのひろば」発売中 ●出版社:マガジンハウス ●価格:1100円(税込) 全国の書店で販売しています。

●2ページの中村みつをさんのアトリエ 〒167-0022 東京都杉並区下井草5-12-10-109

●4-5ページの「かずら橋」の連絡先 〒910-2512 福井県今立郡池田町稲荷35-4 池田町役場 総務政策課 電話:0778-44-6000 FAX:0778-44-6296

あなたのお便りや写真をお寄せください



燈々無尽

いやしい人間になるな 「清一よ!しみたれた男になるな! 損と得とあらば、損の道をゆけ! 相手を悪く言うな! たとえ、どのように、相手が自分勝手なことをしようとも、相手をうらんでほならない! うらみをもって、うらみをとくことはできない! たとえ、どんなに苦しくとも清一よ、もつと大きな人間になるのだ!」 と、苦しみ、もたえながら、それでも、自分自身が、いやしい人間にならぬようにと祈っております。

鈴木清一

チャレンジ! Vol.10
～あの瞬間を今に～
★'03年 アメリカ合衆国
第22期海外研修派遣生 大阪府立春日丘高校 教員
山本宗平さん (視覚障害)
「英語の教師になる前に英語圏で生活したい」と愛の輪の研修でサンフランシスコへ。街には音声信号も車内アナウンスもないかわりに、信号で「青だよ」と声がかかったり、バスで運転手に降りる場所を伝えていると「次だよ」と車内から声が飛んでくる自然な距離感で関心を寄せる人々が居ました。普通校で教壇に立ち、体当たりで生徒と向き合う自信をくれた体験です。
このコーナーについてはダスキン愛の輪基金事務局まで。
☎06-6821-5270 HP (http://www.ainowa.jp/)
愛の輪は日本とアジアの地域社会のリーダーを目指す障害のある若者に、海外での研修支援を行っています。

ダスキンマットが山の自然を守っています

日本の三名山とされる「白山」には、高山でしか見られない特有の植物がたくさんあります。この環境保護に一役かっているのが、ダスキンのマット。外来植物によって生態系が壊されないよう、山の入り口で登山者の靴底のタネを吸着しています。

お山の植物を
守っているの

(ダスキン環境シンボルマーク)

エコタネ
身近に、未来に、エコのタネまき。

詳しくはwebで
「ダスキンのエコ」
を検索してネ。

タネまき
落とすのよ〜

お楽しみクイズ

白山の登山口にある
ダスキンの商品は？



正解者の中から30名様に
「キッチンきれいセット」を
プレゼント!



下記の要領でご応募ください。

- ◆ハガキに
①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別
⑦電話番号⑧現在ご利用のダスキンの店名をご記入の上、
下記あて先までお送りください。

◆あて先
〒163-0265
(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞no.515」
クイズプレゼント係

郵便番号は
お間違いなく!

※お楽しみクイズ専用の住所不要のあて先です。

- ◆締め切り 平成24年4月20日(金)当日消印有効
- ◆ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。
- ◆当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
(平成24年5月中旬お届け予定)
- ◆応募に関してのお問い合わせ TEL:03-5909-6703

※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。

今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただきます。プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。

no.513のクイズの答えは「節(電)」でした。

ダスキンのお客様係募集中!!

詳しくはwebで

お客様係

検索

※お仕事内容や募集要項をご覧ください。



携帯からも
アクセス

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。

個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp